

特別公開企画

立命館大学グローバルCOEプログラム「生存学」創成拠点

「物語・トラウマ・倫理」

—アーサー・フランク教授を迎えて—

■ **開会の辞**：立岩 真也 (立命館大学大学院グローバルCOEプログラム「生存学」創成拠点 拠点リーダー)
立命館大学大学院先端総合学術研究科教授

■ **基調報告**



"The Problem of Saying Something about Trauma Narratives"

カナダ・カルガリー大学社会学部教授 **Arthur W. Frank**

プリンストン大学、ペンシルヴァニア大学で学び、イエール大学にて社会学の博士号(Ph.D)を取得。現在、カルガリー大学社会学部教授。専門は医療社会学。著書に「傷ついた物語の語り手」など。

▲ 通訳：三田地真実 (教育ファシリテーション・オフィス代表、東京学芸大学兼任講師)

紹介と解説：サトウタツヤ (立命館大学文学部教授)

指定質問：山口 真紀 (立命館大学大学院先端総合学術研究科院生)
大谷 通高 (立命館大学大学院先端総合学術研究科院生)

■ **ワークショップ**

研究報告：中田 喜一 (立命館大学大学院先端総合学術研究科院生)
藤原 信行 (立命館大学大学院先端総合学術研究科院生)

■ **全体討議**

コメント：伊藤 智樹 (富山大学人文学部准教授)
天田 城介 (立命館大学大学院先端総合学術研究科准教授)
立岩 真也

質疑応答：Arthur W. Frank (カナダ・カルガリー大学社会学部教授)

■ **閉会の辞**：松原 洋子 (立命館大学大学院グローバルCOEプログラム「生存学」創成拠点 事務局長)
立命館大学大学院先端総合学術研究科教授

※フランク教授の基調報告やリプライは英語で行われますが逐次通訳の準備がございます。(指定質問と研究報告は日本語で行われます。)

※全体についてパソコン筆記要約の準備がございます。

※会場内での飲食はご遠慮ください。

日時 **2008年6月7日**
13:00~18:00 (開場12:30)

【主催】立命館大学グローバルCOEプログラム
「生存学」創成拠点
立命館大学生存学研究センター

【後援】立命館大学人間科学研究所

会場 **立命館大学衣笠キャンパス
創思館 1F カンファレンスルーム**

キャンバスマップURL
<http://www.ritsumeai.ac.jp/mng/gl/koho/annai/profile/campus/kic.pdf>

アクセスマップURL
http://www.ritsumeai.jp/accessmap/accessmap_kinugasa_j.html

※駐車スペースがございませんので、公共交通機関をご利用ください。

参加費無料／事前申込要

お名前・ご所属・ご連絡先(E-mailかFAX)を明記の上、E-mailかFAXにてお申込み下さい。
(当日の参加も可能ですが、満席の場合は予約者を優先いたします)